

生徒指導だより

防府市立中関小学校 2025.10 第9号

10月の全校朝会で話した内容です。

8、9月の生活目標を覚えていますか？「だれにでも やさしい言葉を使おう」でした。これからも、自分が使う言葉に気を付けて生活してほしいと思います。

優しい言葉を使う習慣を身に付けるためには、「その言葉、言う必要があるかな？」「相手はどう思うかな？」とよく考えることが大切です。ポイントは、「自分が言われるとうれしい言葉を相手に対して使ってみる」ということです。1日1回は、やってみてください。

10月の生活目標は、「いじめのない学校にしよう」です。いじめは絶対にダメだということは当たり前のようにみなさんが知っていることです。いじめていい人も、いじめられていい人も存在しません。「やられたらやり返す」という言葉もたまに聞きますが、暴力や言葉の暴力でやり返すのは間違っています。

先ほどの、「優しい言葉を使う」ということにも関係してきます。現実の世界でも、インターネットやゲームの世界でもダメなことはダメ。自分も人も傷つけない。自分も人も大切にできる中関小学校のみなさんでいてください。

10月も、みんなが安心・安全に生活できるようにしていきましょう。

山口県では、10月を「いじめ防止・根絶強調月間」と位置付けています。教職員や児童もいつも以上に、いじめの未然防止に対する意識を高めていくために以下の取組を実施します。

- ・学校、学級の環境整備
- ・生活アンケートの継続実施
- ・人権参観日の実施
- ・ぽかぽか言葉の掲示(計画委員会による取組「ぽかぽかカード」)
→昇降口に掲示、校内放送での紹介
- ・各学級でいじめ防止に関する標語を作成して毎朝唱和する。等



いじめ防止コーナー 「人の物や体に勝手に触らない」

子どもたちには常に声かけをしていることなのですが、つい人の物や体に勝手に触れてトラブルになってしまうことがあります。友達の持ち物から学校の物、地域の物や人の家の敷地まで、さまざまなことにあてはまります。ご家庭でも今一度話題にしていただけたら幸いです。

お知らせ

10月から**帰宅時刻は夕方5時**です。これから暗くなる時間が早くなるので安全のためにも必ず守るようにご家庭での声かけをよろしくお願いします。